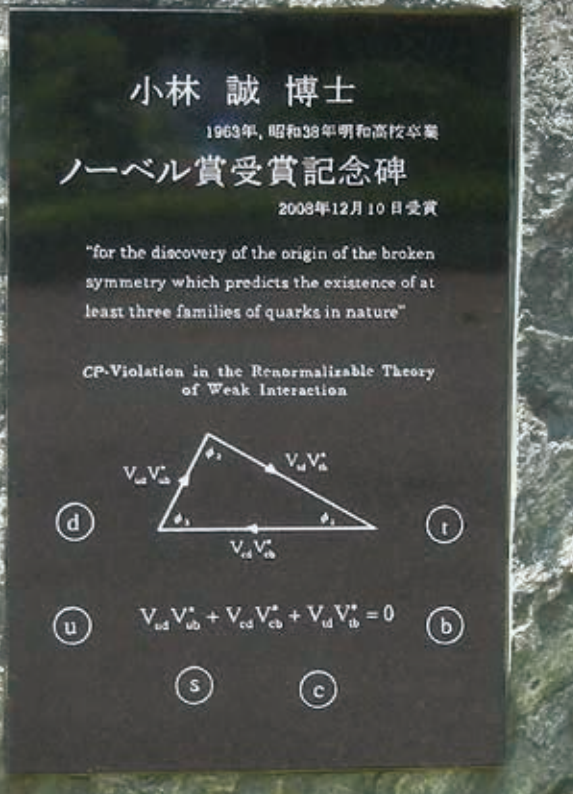


2022 SCHOOL GUIDE

 愛知県立明和高等学校





歴史と伝統が息づく学舎

本校は、旧尾張藩の藩校である明倫堂の伝統を受け継いだ明倫中学校と、愛知県立第一高等女学校を前身とし、昭和23年に男女共学の愛知県立明和高等学校として、名古屋城及び官庁街に隣接する恵まれた環境の地に設立されました。

- (1783) 天明3年 徳川宗睦、藩校として明倫堂を興し(現在の名古屋東照宮の地)、細井平洲を初代総裁(督学)とする。
- (1899) 明治32年 私立明倫中学校設立。(校主 徳川義礼)
- (1903) 明治36年 愛知県立高等女学校設立(後の愛知県立第一高等女学校)
- (1919) 大正8年 私立明倫中学校、愛知県へ移管。
- (1948) 昭和23年 学校統合により2校が、愛知県立明和高等学校となる。
- (1950) 昭和25年 音楽科設置。
- (2008) 平成20年 小林誠先生(昭和38年卒)ノーベル物理学賞受賞。
- (2011) 平成23年 文部科学省より第I期SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の研究指定をうける。
- (2015) 平成27年 本館東部分新築。
- (2017) 平成29年 文部科学省より第II期SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の研究指定を受ける。



明倫堂の額



初代総裁 細井平洲



明倫中学校



愛知県立第一高等女学校

伝統とともに未来へ

本校は、天明3年(1783年)に徳川宗睦により開かれた尾張藩校「明倫堂」と、明治36年(1903年)に愛知の女子教育の先駆けとして開校した「愛知県立高等女学校」を前身とする、県内随一の歴史を誇る、普通科と音楽科の2学科をもった高校です。この学舎から、2008年にノーベル物理学賞を受賞された小林誠博士をはじめ、世界の発展に貢献する多くの有為な人材が巣立っています。

明倫堂の初代校長を務めた細井平洲は、驕ることなく謙虚に自らの生活を律することを説きました。これが本校の校是「自主自立」の源流です。自ら考え主体的に行動できる人となるためには、豊かな知性と人間性を養うとともに、社会の一員として自らが果たすべき役割の自覚と責任感、そして行動力を身に付けることが求められます。本校の生徒は、日々の学習や部活動、学校行事に全力で打ち込むなかで、これらの力を鍛え、磨き、その主体的な活動を通して、次代を担うリーダーとしての資質能力を育てています。

本校は、平成23年度に文部科学省のSSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)に指定されました。今年度は、新たに令和8年度までの5年間の研究指定を受け、将来、グローバル社会のリーダーとなる科学技術人材を育成することを目的として、大学や研究所とも連携した独自の教育課程を設けて「探究心」と「創造力」の育成に学校全体で取り組んでいます。また、県立高校唯一の音楽科では、60余名に及ぶ一流の指導陣が生徒個々の力を引き出し、毎年輝かしい実績を積み重ねています。

明和高校の校歌は、「世界の空と呼び交わす」「明日の歴史をつくる」と謳っています。本校の生徒諸君には、深い学びをとおして視野を広げ、総合的な知性を身につけながら、自らが世界の未来を切り拓くことに貢献するという高い志をもち、自分自身の可能性に果敢に挑んでもらいたいと願っています。



校長 小島 寿文

愛知県立明和高等学校スクール・ポリシー

【普通科】

○目指す生徒像(育成を目指す資質・能力に関する方針)

地球規模で思考し、実利に留まらない深い教養、先を見通す力、広い視野をもち、困難な課題に対してもひるまず、たくましく立ち向かう人(総合的な知性をもったリーダー)

○本校における学び(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・既知の情報や知識に留まらず、自ら課題を発見する学びの実現
- ・仲間と協働し、課題の解決に向けて立ち向かう学びの実現
- ・深く思索し、新しい気づきを得る学びの実現

○入学を期待する生徒像(入学者の受入れに関する方針)

主体性をもち、人前に率先して立つ意欲をもつとともに、他者のために進んで動くことができる人

【音楽科】

○目指す生徒像(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・高いレベルの専攻実技と、文化芸術に関する幅広い音楽知識を兼ね備えた視野の広い音楽家(演奏家)
- ・多様性を尊重し物事に動じない、品格のある音楽家(演奏家)
- ・豊かな感性をもち、演奏する喜びを伝えられる音楽家(演奏家)

○本校における学び(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・感性を育て、自ら考えを深める学びの実現
- ・個々の生徒に合った指導の重視
- ・演奏を通じた地域(社会)貢献の実践

○入学を期待する生徒像(入学者の受入れに関する方針)

- ・夢や憧れをもち、それらを実現するための努力を惜しまない人
- ・専攻実技の向上だけにとどまらず、幅広く学ぶ意欲がある人
- ・互いの音楽や個性を認め合いながら、ともに成長できる人

第Ⅲ期スーパーサイエンス ハイスクール(SSH)事業がスタート

●「都市型 SSH × 学際共創 × 教育 DX」で創る Meiwa Compass

先行きが不透明で、将来を予測することが困難な時代を生き抜いていくための羅針盤(Compass)を持ち、社会の羅針盤(Compass)となるようなグローバル社会で活躍する科学技術リーダーの育成を目指し、研究開発に取り組んでいきます。



スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校とは

将来の国際的な科学技術系人材を育成することを目指し、文部科学省が理数系教育に重点を置いた研究開発を行う高校を指定する制度です。

第Ⅰ期では、「科学の方法」の習得と「総合的な知性」の育成を、第Ⅱ期では、「質の高い探究心」の涵養を目標として取り組み、大きな成果をあげることができました。

今年度、本校は第Ⅲ期 SSH の指定を受けることができました。第Ⅲ期では、第Ⅱ期まで行ってきた、自ら課題を発見し、調査・実験を通して結論を導く課題研究を発展させ、都市の課題への取り組み、学問領域の枠を超えた探究、データサイエンスの指導の充実を行ってまいります。

私たちは、課題研究を通して、将来を予測することが困難な時代を生き抜いていくための羅針盤(Compass)を持ち、社会の羅針盤(Compass)となるようなグローバル社会で活躍する科学技術リーダーの育成を目指し、常に先を見据えた先進的な教育活動に取り組んでいます。

課題研究を支える学校全体の取り組み

SSH に関する学校設定教科・学校設定科目(令和4年度)

1年	MC I	SSH 数学 X α	SSH 数学 Y α	SSH 生物 α		
2年	課題探究	SSH 言語探究 α	SSH 数学 X β	SSH 数学 Y β	SSH 物理 α	SSH 化学 α
3年	SSH 理科探究	SSH 言語探究 β	SSH 物理 β	SSH 化学 β	SSH 生物 β	

(令和4年度から学年進行で順次第Ⅲ期 SSH のカリキュラムに移行)

SSH プログラム

MCスプラウト「数学 夏の学校」：数学の講座を通して他校の生徒と交流し探究心を育成

MCスプラウト「サイエンスツアー」：大学・研究機関での実習・フィールドワークを通じ課題研究に必要な基礎知識・技術を習得

MCスプラウト「探究講座」：実験・フィールドワークを通じ課題研究に必要な基礎知識を習得

探究活動ガイダンス：探究活動の導入企画 基調講演・研究体験を通じ創造的発想力の体得

SSH 記念講演：科学者から探究のエッセンスを学ぶ

SSH 研究成果発表会(ポスター発表・口頭発表)：前年度の研究成果を校外に発信

SSH 特別活動

各種研究プロジェクト・SSH 部での研究活動

SSH 国際交流

海外研修・課題研究成果の英語発表

英国海外研修：ウェストミンスター校訪問 等

オーストラリア海外研修：ポーカムヒルズ校訪問 等

(昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

グローバルアクティビティ

日本で学ぶ留学生との研究発表を通じた交流

海外の高校生とのオンラインでの探究活動

海外の研究者とのオンラインでの研究発表会 等

(イギリス・オーストラリア・シンガポール・中国・フィリピンと交流中)

企業・大学・研究機関等の連携

東京大学理学系研究科、名古屋大学大学院経済学研究科、名古屋大学大学院情報科学研究科、名古屋大学大学院多元数理科学研究科、名古屋大学大学院工学研究科、名古屋大学大学院理学研究科、名古屋大学博物館、愛知教育大学理科教育講座、京都大学数理解析研究所、京都大学大学院生命科学研究所、日本モンキーセンター、高エネルギー加速器研究機構(KEK)、南洋理工大学(シンガポール)、UCL(英国)、シドニー大学、CSIRO(シドニーの研究機関)、琵琶湖博物館、気象庁地磁気観測所、浜松ホトニクス 等

●探究活動ガイダンス(4月)



日本モンキーセンター所長 伊谷 原一氏
SSH 基調講演「フィールドワーク：放浪と研究」

●SSH 特別活動



日本モンキーセンターでの行動観察



データ解析講座での実習

●SSH 研究成果発表会(5月)



SSH 探究「課題探究」ポスター発表



研究プロジェクトによる研究成果の口頭発表

●SSH 記念講演(10月)



名古屋工業大学工学部情報工学教育類
教授 徳田恵一氏
「音声合成技術の最新動向」

●SSH 夏の事業(今年度よりMCスプラウトとしてリニューアル)



つくば研修 高エネルギー加速器研究機構(KEK)訪問
本校OB 小林 誠氏の講義の様子



リモート東大研修



数学 夏の学校
「ロボットは数学の大学入試問題をどうやって解くか？」



課題探究自主講座「オープンデータの活用」



日本モンキーセンター 一日研究員体験



課題探究自主講座

●SSH 海外研修(英国研修)



ウェストミンスター校訪問 研究発表

●SSH 海外研修(オーストラリア研修)



ポーカムヒルズ校訪問 研究発表

●グローバルアクティビティ



Learn the World
「SDGs ワークショップ『気候変動から世界を守れ!』」

教育課程

普通科 1年	現代の国語	言語文化	地理総合	公共	SSH 数学 Xα	SSH 数学 Yα	SSH 生物 α	体育	保健	芸術	英語 コミュニケーション I	論理・表現 I	家庭基礎	MC I	HR 活動	
普通科 2年	古典 B	SSH 言語 探究 α	世界史 A	日本史 B	SSH 数学 Xα	SSH 数学 Yα	SSH 物理 α	SSH 化学 α	体育	保健	芸術	コミュニケーション 英語 II	英語表現 II	課題探究	HR 活動	
文系 普通科 3年	現代文 B	古典 A	古典 B	世地地より選択	左記以外 & 政経 + 倫理より選択		数学総合 A	数学総合 I	物化生より 2つ選択	体育	コミュニケーション英語 III	英語表現 II	言語 探究 β	HR 活動		
理系 普通科 3年	現代文 B	古典 B	世地地 政経 + 倫理より選択	数学 III	数学総合ウ	SSH 化学 β	SSH 物理 β・SSH 生物 β より選択	SSH 理科類	体育	コミュニケーション 英語 II	英語表現 II	HR 活動				
音楽科 1年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学 I	体育	保健	英語 コミュニケーション I	家庭基礎	音楽専門科目 (ソルフェージュ・作曲・演奏研究など)						総合 探究	HR 活動
音楽科 2年	現代文 B	古典 B	世界史 A	科学と 人間生活	体育	保健	コミュニケーション 英語 II	音楽専門科目 (ソルフェージュ・作曲・演奏研究など)						総合 探究	HR 活動	
音楽科 3年	現代文 B	古典 B	現代社会	物理基礎	体育	コミュニケーション 英語 III	英語表現 I	情報の科学	音楽専門科目 (ソルフェージュ・作曲・演奏研究など)						総合 探究	HR 活動

主な大学合格者数

現在各学年、普通科 8 学級、音楽科 1 学級の約 1080 名の生徒が学んでいます。生徒の学習意欲は旺盛で、全員が大学進学を希望しています。国立大学を中心に第一希望を大切に、普通科・音楽科ともに意欲的に進路実現に取り組んでいます。

(左欄は合格者全体、右欄は新規卒業生合格の内数)

学校名		令和4年度	令和3年度	令和2年度			
関東	東京大学	12	3	10	7	6	1
	一橋大学	4	1	3	3	5	4
	東京工業大学	1	1	0	0	2	0
	横浜国立大学	5	2	7	4	6	5
	筑波大学	3	1	2	1	3	3
	慶應義塾大学	24	5	8	6	19	2
	早稲田大学	31	12	13	6	34	12
	中央大学	16	13	7	3	39	11
	東京理科大学	36	10	32	14	59	10
	上智大学	9	4	8	6	4	3
	津田塾大学	1	1	0	0	3	2
	明治大学	23	6	27	12	39	13
	東京芸術大学	2	1	5	4	4	4
	国立音楽大学	1	1	3	2	2	1
	桐朋学園大学	6	5	7	7	4	4
東京音楽大学	3	2	5	3	1	1	
中部	名古屋大学	72	54	61	49	72	53
	名古屋工業大学	21	14	25	19	25	13
	愛知教育大学	8	7	8	7	12	11
	岐阜大学	14	8	8	4	9	5
	三重大学	7	5	6	4	7	3
	金沢大学	1	0	3	3	2	2
中部	愛知県立大学	3	3	3	3	5	4
	名古屋市立大学	24	21	22	14	22	17
	南山大学	121	95	141	112	188	123
	愛知県立芸術大学	19	18	14	13	9	8
	名古屋音楽大学	17	17	10	10	14	12
	京都大学	19	6	25	19	29	11
	大阪大学	7	5	4	2	17	6
	神戸大学	9	5	13	12	10	3
	奈良女子大学	1	1	3	3	1	0
	同志社大学	100	51	68	37	104	44
関西	立命館大学	84	43	72	39	123	34
	関西大学	16	7	5	1	15	6
	関西学院大学	21	14	11	8	12	5
	東北大学	1	1	8	7	4	2
北海道北	北海道大学	11	10	8	4	7	4
四国	広島大学	3	2	1	1	2	1
沖縄	九州大学	0	0	1	0	3	1

	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
国立大学合格者数 計	221	138	228	170	255	144
公立大学合格者数 計	64	55	50	35	49	36
私立大学合格者数 計	888	518	758	448	1127	536

年間行事

	4	入学式 前期始業式 新入生歓迎会 生徒会役員選挙 健康診断 体力テスト SSH 探究活動ガイダンス	10	定期考査 前期終業式 後期始業式 生徒会役員選挙 進路集会(3年) SSH 記念講演
	5	全校集会 PTA 総会 教務進路集会 SSH 研究成果発表会 修学旅行 遠足	11	実力考査(3年) 学びの基礎診断(1・2年) 音楽科定期演奏会ソロ オーディション 定期考査
	6	定期考査 PTA 学年別懇談会 クラスマッチ 実力考査(3年)	12	音楽科定期演奏会 保護者会 文化部冬の公演
	7	音楽科説明会 保護者会 音楽科サマーコンサート 部合宿 学力補充講座 MC スプラウト(SSH 講座)	1	実力考査(1・2年) 定期考査(3年) 音楽科公開実技試験 (2・3年)
	8	学力補充講座 MC スプラウト(SSH 講座) 全校出校日 音楽科夏季レッスン 音楽棟開放日	2	定期考査(1・2年)
	9	実力考査 教務進路集会(2年) 学校祭 PTA 学年別懇談会	3	予餞会 卒業証書授与式 クラスマッチ 2年生課題研究発表会 後期終業式 SSH 海外研修

部の活動・施設

文武両道の精神で熱心に活動しています。陸上・弓道・剣道・SSH・美術・将棋・放送の全国大会、ソフトテニス・水泳の東海総体出場を始め、多くの部が県大会以上に出場しています。

運動部

陸上
水泳
弓道
柔道
剣道
サッカー
ラグビー
バレーボール

ハンドボール
バスケットボール
野球
卓球
バドミントン
テニス
ソフトテニス
トレッキング



文化部

SSH
英会話
吹奏楽
合唱
ACM
PM
書道
茶華道

美術
図書
放送
文芸
写真
将棋
料理
漫画研究



学校施設

都心にもかかわらず、グラウンドや体育館を始め、弓道場・武道館・プール等多くの施設が部活動で広く利用されています。また、多目的広場等のゆとりの空間も多く用意されています。



図書館



音楽棟(レッスン室など)



明光館屋上にある、屋外プール



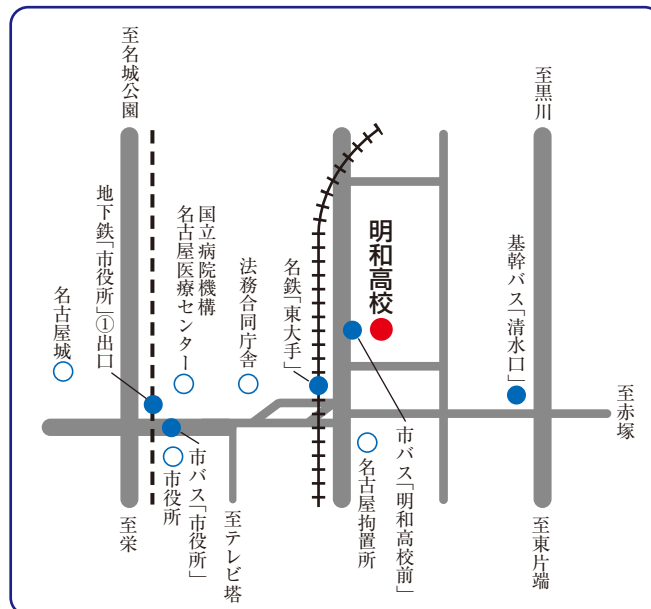
弓道場

弓道場
テニスコート
明光館／プール
グラウンド
明和館
定時制食堂
多目的広場
図書館
音楽棟



愛知県立 明和高等学校

〒461-0011 名古屋市東区白壁二丁目32番6号
TEL:052-961-2551 FAX:052-953-6348
ホームページ <https://www.meiwa-h.aichi-c.ed.jp/>



●アクセス

- ・名鉄・瀬戸線「東大手」
県庁・市役所方面出口から東へ徒歩約1分
- ・名古屋市営地下鉄・名城線「市役所」
1番出口から東へ徒歩約5分
- ・名古屋市営バス「市役所」、「清水口」または
「明和高校前」下車